

報道機関各位

熊本大学

熊本大学工学部研究資料館 学生主催
クラシックギターコンサートの開催について

明治41年竣工の国指定重要文化財である熊本大学工学部研究資料館において、下記のとおり「学生主催 クラシックギターコンサート」を開催いたします。

コンサートでは、本学学生（理学部生 山下紅弓と医学部アンサンブル部の一部部員）によるヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、ギターの演奏が行われます。

赤レンガの工学部研究資料館にぜひご来場いただき、楽しいクラシック音楽の時間をお過ごしいただければ幸いです。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日 時】平成28年4月15日（金）19：00～20：00（18:30 開場）

【場 所】熊本大学工学部研究資料館（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）

【対 象】一般の方（興味がある方はどなたでも）

【参加費】無料

【申込方法】申し込みは不要です。

【その他】ご来場に際しては公共交通機関をご利用ください。

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

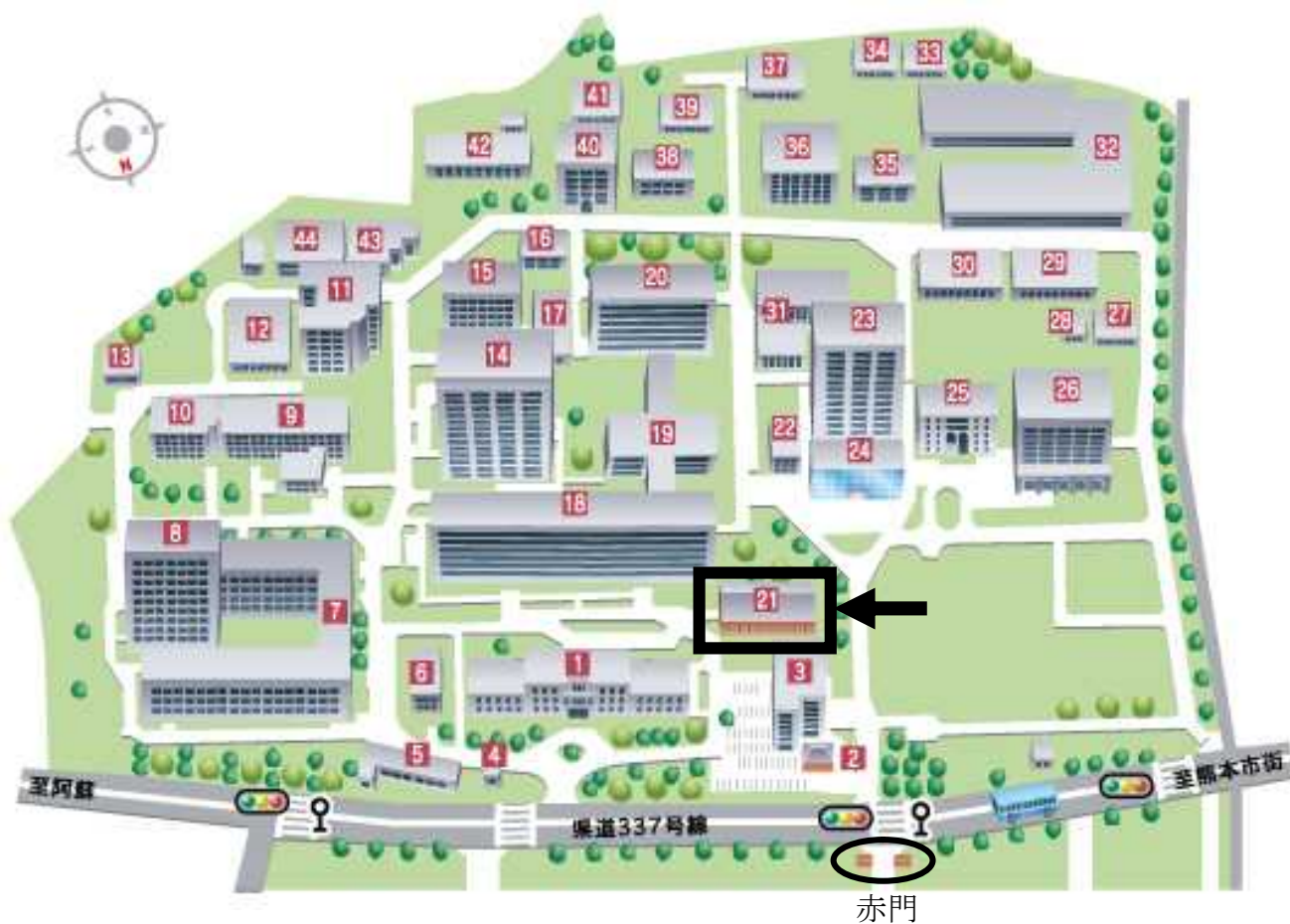
熊本大学自然科学系事務課

担当：佐々木 直人

TEL：096-342-3516

熊本大学工学部研究資料館の場所

図中（熊本大学黒髪南地区）の21番の建物です。



御案内

熊本大学

クラシックギター コンサート



日時 2016年4月15日(金)

19:00 開演予定

会場 熊本大学工学部研究資料館 (熊本大学
黒髪南キャンパス)

入場無料

出演：

山下紅弓+医学部アンサンブル部

藤田隆一、山本宗太郎 (1st ヴァイオリン)

待鳥南奈、藤本りいと (2nd ヴァイオリン)

日高秀昭 (ヴィオラ)

長谷川知美、那賀祐司(チェロ)

山下紅弓 (ギター)

プログラム

Concierto (ギター協奏曲)

/ カルリ

Erstes in D (ギタークインテット)より

/ ボッケリーニ

推薦のことば

「アルハンブラの思い出」という、スペインのタレガが作曲したギターの名曲がある。ギターと聞けば、繊細なこのイスラム宮殿を髣髴とさせる彼の曲をいつも思い出す。

山下紅弓さんは昨年私の教養の授業を受けた理学部の学生で、幼少の頃からギタリストの父上からギターを習い、海外公演まで行なう立派な演奏家である。このたび熊本大学医学部アンサンブル部と、工学部研究資料館で演奏会をするという。明治の赤レンガの建物で、どんな繊細なギターの音色が響くか楽しみである。

伊藤重剛 熊本大学五高記念館館長・建築学科教授

熊本大学医学部アンサンブル部

アンサンブル部は現在70名ほどの部員で活動。弦楽器、管楽器を中心に様々な楽器を組み合わせる自分たちの好きな曲を演奏しています。部内発表会や定期演奏会で演奏したり、依頼演奏という形で学外での演奏活動もおこなっています。メンバーも初心者から演奏歴20年以上の熟練者、また医学科、保健学科、本学の学生、他大学の学生など様々な人が活動しています。



山下紅弓（やましたこゆみ）

ギタリスト・山下和仁、作曲家・藤家溪子の長女。2003年11月に東京・浜離宮朝日ホールにて父とのデュオでデビュー。2007年、デュオ曲集CD「彼女らの美しき生活」を発表。2010年、名古屋にてソロデビュー。家族とともに国内およびイタリア、アメリカ、スペイン、チェコ、韓国、シンガポール、ヴェトナム等各地で公演。熊本大学理学部理学科2年に在学中。熊本ギターの会特別会員。

演奏会場について

今回の演奏会の会場となっている工学部研究資料館は1908（明治41）年に煉瓦造で作られ、もともと旧熊本高等工業学校の機械実験工場として建てられた建物です。平成6年に国の重要文化財に指定され、また平成19年には機械学会から機械遺産に認定されました。

1977（昭和52）年以降は研究資料館として使用されており、高等工業学校時代からの工作機械や歴史資料を展示している場所です。展示物は各種旋盤、平削盤、立削盤などの工作機械を中心に、各種測量機、教科書類、古写真アルバム等です。機械が動く状態で保存（動態保存）されている全国にも例がない珍しい機械工場です。（工学部ホームページより引用 一部編集）

